

分 科 会 テ ー マ / 研 修 内 容

第1分科会「スポーツ場面における発達障がいのある子どもの特性と支援方法について」

講 師： 澤江 幸則 氏（筑波大学 体育系）

発達障がいのある子どもたちのなかには、スポーツ・運動場面において、「分からなさ」と「できなさ」を感じ、結果的に「やりたくない」と感じているケースがあります。そこで、ひとりでも多くの子どもたちがスポーツや運動を身近に感じてもらうため、子どもたちの気持ちに寄り添いながら、支援方法についての視点を共有していきたいと思います。そのなかで障がい特性に応じた具体的な工夫についてディスカッションしていきたいと思います。

第2分科会「健康寿命延伸と運動器疾患対策（腰痛）」

講 師： 佐竹 恵治 氏（一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団）

超高齢社会を迎えるにあたり、健康寿命を延伸することが最大の関心事になっています。本分科会では、健康寿命の定義を生活機能の側面から解説するとともに、健康寿命を阻害する要因であるフレイルとサルコペニアについての理解を深めます。また、高齢者に多い運動器疾患の非特異的腰痛について解説し、その具体的方法（運動）である体幹中層部のトレーニングを中心に実践します。

第3分科会「コーチングに役立つメンタルトレーニング」

講 師： 橋口 泰一 氏（日本大学 松戸歯学部）

競技力向上には「心・技・体」のバランスが必要だと言われますが、「こころ」について指導場面で難しさを感じる部分もあると思います。本分科会では、「メンタルトレーニングってなに？」「コーチングに活かすには？」といった基本から確認し学びます。また、指導場面での心理的な課題や、競技者がパフォーマンスを発揮するために必要な心理的スキルやサポートについて、グループワークや体験を通して進めていきます。

第4分科会「リスクマネジメント～障がい者スポーツ指導者が持ち合わせておくべきこと～」

講 師： 増田 和茂 氏（公益財団法人 兵庫県障害者スポーツ協会）

私たち指導者の責任も増してきている中、指導の際、重要なことの一つに「リスクマネジメント」の観点があります。本分科会では、障がいがある人が「安全・安心にスポーツに取り組める」ために必要なことは何か？リスクマネジメントの定義から管理・運用までを広義的に学びます。また今後益々、増えていくことが予想される「障がい者と健常者が共に同じ空間でスポーツ活動を行う」際の留意点について、コーディネートする立場からお話いただきます。

第5分科会「障がいの有無にかかわらず楽しめるスポレク「バルシューレ」

講 師： 奥田 知靖 氏（北海道教育大学 岩見沢校）

※実技を含みます

「バルシューレ」をご存知でしょうか？ドイツ語で「ボール教室」を意味し、世界10か国で取り入れられています。日本でも「スポーツクラブの練習」、「幼児教育の現場」や「学童での活動」で徐々に取り入れられつつあるこの「バルシューレ」。本分科会では、「バルシューレ」の日本における第一人者でもある奥田知靖先生による講義と理論に基づいた実技を通して勉強していきます。

第6分科会「北海道ブロックからの発信～シットスキー体験～」

講 師： 泉谷 昌洋 氏（NPO 法人 日本障害者スキー連盟）

※実技を含みます

旭川で取り組むローラーシットスキーを紹介します。夏でも冬でも、屋内・屋外どこでもできる楽しいスポーツです。また、ローラーシットスキーの歴史や機能、旭川やNPO法人日本障害者スキー連盟の取り組みについて紹介します。

実技では、外に出て雪の上でシットスキーを体験、また、室内ではローラーシットスキーに体験してもらいます。シットスキーとローラーシットスキーの相似点や特徴なども理解していただけるような内容です。

ぜひ、旭川ならではのスポーツを体験してみませんか。

※防寒着などのウエアについては、ご相談にのります。別途案内いたします。

9. 参加対象者 および 参加費

区 分	対 象 者	金 額
①	障がい者スポーツ指導員(初・中・上級)、障がい者スポーツコーチ 障がい者スポーツトレーナー、障がい者スポーツ医	3,000 円
②	資格取得認定校関係者	3,000 円
③	資格取得認定校在学生	2,000 円
④	その他	4,000 円

※区分①は 2019 年度の登録が完了している方です。未更新の方は、登録完了後にお申込ください。

10. 申込方法

○1. 申込期間内に、2. 申込書の送付と、3. 参加費の入金についてお手続きください。

1. 申込期間

令和元年 11 月 1 日(金) ～ 令和元年 12 月 9 日(月)

2. 申込書の送付

○所定の申込書に必要事項を記入し、以下の送付先まで郵送・FAXまたはメールにてお申込みください。

○申込書は、日本障がい者スポーツ協会のホームページよりダウンロードできます。

(https://www.jsad.or.jp/leader/leader_workshop_skill-up.html)

申込書の送付先

〒078-8368 旭川市東旭川町旭正 315 番地 2

カムイ大雪バリアフリーツアースセンター内

北海道障害者スポーツ指導者協議会道北事務局

TEL 0166-38-8200 FAX 0166-38-8211 E-mail nhcsid@kamui-daisetsu.org

3. 参加費の入金

○申込書の送付とあわせて、以下の郵便振替口座(ゆうちょ銀行)へのご入金をお願いします。

○金額は参加者により異なります。9. 参加対象者 および 参加費をご参照ください。

参加費の入金先

◎ゆうちょ銀行

【記号】19710 【番号】16679691 (※8桁)

【加入者名】ドウホクシドウキョウケンシュウブカイ

◎他金融機関から

【店名】九七八(キュウナナハチ) 【店番】978

【預金種目】普通預金 【口座番号】1667969 (※7桁)

※必ず、研修会へ申込みされる方の名義で、ご入金をお願いします。

※入金に伴う手数料等については負担いただきますよう、ご了承願います。

11. 参加決定

○申込書の送付および参加費の入金をもって、研修会の参加が決定となります。

○申込手続きが確認できた方へ、申込期間終了後に研修会の詳細案内を送付いたします。

12. キャンセル

○キャンセルの場合は、2月7日(金)までに下記お問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

○ご入金された参加費は、返金いたしませんので予めご了承ください。

13. 交流会

- 「厳寒の旭川で温かいふれ合い」をテーマに参加者の絆を深める交流会を開催いたします。

開催日時：2月15日（土） 18:00～20:00（予定）

場 所：旭川医科大学 福利施設等1階「食堂」

会 費：5,000円

※参加希望の方は、研修会参加費と合わせて交流会費をご入金ください。

例）区分①の方・・・3,000円（研修会参加費）+5,000円（交流会費）=8,000円を入金
上記内容を確認のうえ、申込書の該当欄にて参加の有無をご回答ください。

14. 報告書

○本研修会の内容をまとめた報告書を作成いたします（完成・お届け予定、令和2年4月頃）。

○希望される方は、研修会当日にお申し込みを受け付けます（2,000円/1冊）。

15. キッズルーム

○会場内にキッズルーム（有料）を設置いたします。

○普通食の摂れる未就学児および小学生が対象となります。

○託児を希望される方は、申込書の該当欄にご記入ください（お子様1人につき500円（予定））。

○詳細については、希望された方にのみご連絡いたします。

16. その他

○研修会期間中において、記録・報告用の写真を担当者が撮影いたします。予めご了承ください。

○本研修会は、障がい者スポーツ医の資格更新条件の指定研修会となります。

○本研修会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の研修実績となります。

（ただし、日本スポーツ協会と日本障がい者スポーツ協会両方の資格所持者対象）

※詳細は日本スポーツ協会HP等を確認下さい。

【情報案内】

○全国研修会北海道大会特設 facebook ページを用意しました。

当日に向けて様々な情報を掲載していきます。

※下のQRコードよりアクセスできます。



【問い合わせ】

○ご不明な点がございましたら、以下の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

◎公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 スポーツ推進部 小塩・富永

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6 ユニゾ水天宮ビル3F

TEL：03-5695-5420 FAX：03-5641-1213 E-mail:koshu-entry@jsad.or.jp

※研修会全体に関する問い合わせ先です。申込先ではありませんのでご注意ください。